

2015年3月19日

報道関係各位

公益財団法人 笹川スポーツ財団

笹川スポーツ財団 スペシャルサイト『スポーツ歴史の検証』

第35回 荒川 静香 氏

(2006年トリノオリンピック女子シングル アジア選手として初の金メダリスト)

「スポーツ・フォー・エブリワン」を推進する笹川スポーツ財団(所在地:東京都港区赤坂、理事長:小野 清子以下:SSF)は、日本のスポーツの歴史を築き上げてきた方々にお話を伺い、スポーツの価値や意義を検証、あるべきスポーツの未来について考えるスペシャルサイト「スポーツ歴史の検証」を連載しております。

今年度は、プロスポーツを通じて、日本のスポーツを牽引し、歴史を築き上げてきた方々にお話を伺います。第35回「プロスポーツのカリスマたち」と題してご登場いただくのは、2006年トリノオリンピックフィギュアスケート女子シングルで金メダルを獲得、得意技の「イナバウアー」で世界中のフィギュアスケートファンを魅了した荒川静香さん。小学生から本格的にフィギュアスケートを始め、3年生で3回転ジャンプをマスターした「天才少女」が歩んだ金メダルまでの道のりをはじめ、現役引退後に転向したプロとしての活動、そしてスポーツが果たす役割について語っていただきました。

インタビュアーには、元NHKエグゼクティブアナウンサーであり、数々のスポーツ名場面に立ち会ってこられた山本浩氏をお招きし、今だから言えるエピソードやフィギュアスケートへの熱い思いなどのお話を引き出させていただきました。

プロスポーツのカリスマたち～『麗しき女王の軌跡』

荒川 静香 氏

【公開日時】 2015年3月19日(木) 10:00 一斉公開

【URL】 <http://www.ssf.or.jp/history/>

【主な内容】 『東北高校に進学、長野オリンピックに出場』『アイスショーをみてモチベーションを上げる』『トリノオリンピックで金メダルを獲得』『新しい世界を開拓する』ほか

荒川 静香 氏 (あらかわ しずか)氏 プロフィール

1981年生まれ。小学1年生から本格的にフィギュアスケートを始め、3年生で3回転ジャンプをマスターし「天才少女」と呼ばれる。中学生時代には全日本ジュニア選手権で史上初の3連覇。1998年長野オリンピックに出場し、2006年にトリノオリンピックでアジア選手としてオリンピック史上初の金メダルを獲得。現在は日本スケート連盟の副会長としてアスケートの魅力を伝えることに情熱を注いでいる。

山本 浩 (やまもと ひろし)氏 プロフィール

1953年生まれ。スポーツ評論家、元NHKエグゼクティブアナウンサー、解説委員(スポーツ・体育分野専門)を務めた。現在は、法政大学スポーツ健康学部の学部長を務める。

笹川スポーツ財団 歴史の検証

で、検索ください。

《スポーツ 歴史の検証》概要

【企画制作】 公益財団法人 笹川スポーツ財団

【後援】 文部科学省、東京都、公益財団法人 日本体育協会、公益財団法人 日本オリンピック委員会、ほか

【特別協力】 株式会社アシックス、株式会社JTBコーポレートセールス



荒川 静香さん

この件に関するお問合せ先

笹川スポーツ財団 経営企画グループ : 古坂

TEL : 03-5545-3301 info@ssf.or.jp